



先の下仁田小学校と青倉小学校の統合に続き、下仁田小・馬山小・小坂小・西牧小の4校が統合し、4月より新しく下仁田小学校として生まれ変わりました。

各小学校にて閉校式が行われました。



下仁田小学校

明治6年に下仁田学校として開校した下仁田小学校は昭和43年栗山の第2尋常小学校と統合、平成21年に青倉小学校との統合を経て、平成24年3月31日に、その長い歴史に一度幕を降ろしました。平成24年4月1日より新下仁田小学校として、新しく歩み始めています。



▲校旗を町へ返納する黨元下仁田小校長



▲閉校式の様子



馬山小学校

明治6年に馬山西及び東学校として開校した馬山小学校は県内でも珍しい植物園のある学校として、長きに渡り馬山地区の子ども達を育ててきました。平成24年3月31日に、その長い歴史の幕を閉じました。



▲閉校記念碑の除幕式の様子



▲閉会式で校歌を歌う馬山小児童



各小学校で閉校式が 執り行われました



西牧小学校

明治7年に本宿学校として開校した西牧小学校は県内で最も早く緑の少年団が組織され、自然環境に関する活動を行うなど特色ある教育を行ってきましたが、平成24年3月31日に、その長い歴史に幕を閉じました。



▲閉会式で校歌を歌う西牧小児童



▲閉校記念碑の除幕式の様子



小坂小学校

明治8年に下小坂学校として開校した小坂小学校は愛鳥モデル校、健康推進学校として群馬県表彰及び全国表彰の受賞など、多数の功績が認められましたが、平成24年3月31日に長い歴史に幕を閉じました。



▲校旗を町へ返納する萩原元小坂小校長



▲閉校式で校歌を歌う小坂小児童